

リハビリテーション科

1) 研修スケジュール

- (月) 午前：歩行診察 / 病棟患者診察
午後：神経診 / 病棟患者診察
- (火) 午前：装具診 / 病棟患者診察
午後：教授回診 / 嚥下・筋電図カンファレンス、病棟患者診察
- (水) 午前：病棟患者診察
午後：病棟患者診察
- (木) 午前：ボツリヌス治療 / 病棟患者診察
(ボツリヌス治療は他の日も随時施行)
午後：病棟患者診察
- (金) 午前：病棟患者診察
午後：病棟患者診察
- (土) 午前：病棟患者診察
- *平日の午後：嚥下造影検査あり

2) 到達目標

研修医到達目標		研修前	研修終了時
1.	脳血管障害(麻痺、高次脳機能障害、嚥下障害)や運動器疾患の障害評価を行うことができる。		
2.	リハビリテーション処方の内容について理解し説明できる。		
3.	リハ専門職種との多職種連携を実践できる。		

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ? =評価不能

3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患

脳疾患

- ・脳血管疾患
- ・頭部外傷

骨関節疾患

- ・四肢・体幹の骨折
- ・人工関節置換術後(股・膝)
- ・四肢の切断

神経筋疾患

- ・筋ジストロフィー
- ・ギランバレー症候群 など

経験できる手技

- ・嚥下機能評価(嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査)
- ・痙縮治療(ボツリヌス治療)
- ・電気生理学的検査(針筋電図、神経伝導検査)

リハビリテーション科

4) 推薦図書



難易度：★

コメント

リハ療法士や看護師を目指す学生向け。



難易度：★★

コメント

最もオーソドックスな教科書。



難易度：★★

コメント

標準リハビリテーション医学と同様にオーソドックスな教科書ですが、一冊選ぶなら、これがおすすめ。

5) 事前アンケート

- ・将来専門にしたいと考えている診療科
(関連する疾患がみれるように考慮します)
- ・当科研修期間の予定 (学会、休暇、当直など)

6) 要望があればぜひご記入ください (診たい疾患、検査など)

氏名 _____